

# 講座企画書(記入例①)

(作成日:令和〇〇年 〇月 〇日)

1 団体の名称	子育て支援団体「おやこでハッピー」		
2 代表者名	〇〇 〇〇		
3 HP/SNSアドレス	http://〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
4 団体の活動内容	〇区にて子育て中の保護者を対象に子育てを学ぶ講座を実施。 〇区では定期的に親子が交流する機会を増やすためのふれあいの場を開いている。		
5 団体の実績	※添付資料(書式等自由) <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無		
6 担当者のお名前・連絡先	氏名	〇〇 △△	電話番号 ××-〇〇〇
	メールアドレス	〇 〇 × ×	
7 応募動機	〇区で定期開催しているふれあいの場が好評のため、この取組みを知ってもらい、このような場が各区にも広まればと思い応募しました。		
8 講座のねらい	ワークショップを通して、現在の子育て状況を見つめなおし、親同士の新たな出会いの場とする。		
9 講座タイトル	ママ・パパふれあいワークショップ		
10 講座の種類	<input checked="" type="radio"/> 対面 ・ オンライン		
11 講座の内容	親同士の交流を目的とし、参加型ワークショップを行う。		
12 受講対象者及び定員	保護者15名(両親ともに参加できます。)		
13 託児付講座希望の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 (※託児定員は最大5名となります)		

14 講座のタイムスケジュール 全(120)分	15 講師準備物
10分 ・講師自己紹介  20分 ・アイスブレイク(受講者自己紹介) ・グループ分け	講座資料
30分 ・グループワーク ①「育児のここが大変！」 育児の大変なところをそれぞれ 模造紙に書き出していく。  40分 ・各グループ発表	16 キッズステーション準備物  模造紙、プロッキー(3箱)、名札、磁石、 ホワイトボード
50分 ・講師講評、他グループからの助言  60分 ・グループワーク ②「こんな時とっても幸せ！」 子育てをされていて幸せを感じた時を グループで話し合いながら、 箇条書きをしていく。	17 資料代または材料費の徴収  ・有 (金額 円)/1人 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ○で囲み、有の場合、金額を記入
70分  80分 ・各グループ発表  90分 ・講師講評、他グループからの助言  100分 ・各自感想発表  110分 ・講師との質疑応答  120分 ・終了	18 その他、特記事項